

JAセレサ川崎 機関誌

Ceresa

2024

1
January

No.316

特集

新春座談会

川崎市

福田紀彦市長

青木功雄市議会議長



心つないで Smile For You...
JAセレサ川崎

機関誌セレサを リニューアル!

今号より、本誌「Ceresa(セレサ)」をリニューアルしました。新たな誌面でも、豊富な情報をより楽しく、より分かりやすく、より丁寧に伝えてまいります。今後とも機関誌「セレサ」をよろしくお願いいたします。

主なポイント

1 新たな表紙とロゴデザイン

ロゴは柔らかいイメージに。写真は今後、風景・農産物・料理・人物など多彩に展開します。

2 「かわさき散歩ナビ」を

「かわさきグルメ旅」に (P12~13)

各区で話題の食にまつわる店(飲食店や直売所)を、写真中心に掲載します。

3 「農作業ノート」を

「Let's アグリチャレンジ!」に (P15)

幅広い人が参考にできる、野菜や果物、花などの栽培のポイントを、見やすいイラスト付きでお伝えします。

4 「輝人」を「twinkle twinkle」に (P16)

読み方は「トゥインクル・トゥインクル」、意味は「キラキラ輝くこと」。今をきらめく女性部員・青壮年部員の皆さんを紹介します。

5 新・読者コーナー「撮れたてセレ写」(P21)

市内で見つけた「農」を感じる写真を大募集。皆さまもぜひご応募ください。

6 「わが家のレシピ」を「地産地消レシピ」に (P24)

セレサモスの「食育ソムリエ」たちが作る、旬の農産物を使った珠玉のレシピは要チェックです。

7 「今月の運勢」をP8~19の最下段に掲載

8 アンケートは書きを紙面に一体化

今月の表紙



久末から望む、農と都市の風景

一面に広がるブロッコリー畑、その先には発展著しい武蔵小杉地区の高層マンション群が垣間見えます。川崎の都市農業を象徴するこの一枚は、市内で最も農業が盛んな地域の一つ、高津区久末地区で撮影しました。

J Aセレサ川崎は、今月より機関誌をリニューアル。これからも「地域と共生する都市農業、地域と共生するJA」をビジョンとして、組合員の皆さんに愛される誌面作りを進めてまいります。

Ceresa

特集 新春座談会 かわさき農業&“ME” 3

Pick Up CERESA !! 8

かわさきブルメ旅
多摩区編 ~フランスの郷土料理と
旬のイチゴを味わう~ 12

かわさきファーマーズ
シクラメンと共に歩み
品種改良に尽力した60年 14
宮前区・原 行雄さん

Let's ! アグリチャレンジ！ 春まきキャベツ育苗管理が肝心 15

トゥインクル twinkle
地域と紡ぐ歴史と絆
食と農で伝える学び 16
青壯年部 橋支部 森 清行さん

健康だより ネギは寒い季節に大活躍 17
知って納得！ 税金講座 社会保険料控除

Web CERESA & 支店だより 18

JAからのお知らせ & クロスワードパズル 19

インフォメーション & 各種相談会 20

Mail Box & 撮れたてセレ写 21

セレサ通信 22

フルーツパラダイス アボカド 23

地産地消レシピ 豚バラダイコン セレサモス 宮前店 24

心つないで Smile For You...

J Aセレサ川崎

SNSでも情報発信中！



かわさき農業

& “ME”

梶組合長・福田市長・青木議長
大いに語る 市内農業の魅力と未来



令和6年、川崎市は市制100周年を迎えます。今年の新春座談会は、梶組合長と川崎市の福田紀彦市長、青木功雄市議会議長、そして司会にかわさき市民放送株式会社（かわさきFM）の大西絵満社長を迎える、「かわさき農業 & “ME”（私）」と題し、昨今の市内農業の話題や全国都市緑化かわさきフェアなど、幅広いテーマで語っていただきました。

〈プロフィール〉 ※公式ホームページより



川崎市長 福田 紀彦(ふくだ のりひこ)
1972年4月20日生まれ。
川崎市立長沢小・中学校卒業後、渡米。
米国アトランタ・マッキントッシュ高校卒業。
米国ファーマン大学卒業(政治学専攻)。
2003年 神奈川県議会議員に最年少で初当選。
2007年 再選。早稲田大学マニフェスト研究所・
客員研究員、県知事秘書などを経て、
2013年、川崎市長に初当選。
2017年 史上最多得票で2期目再選。
2021年 史上最多得票を更新し3選を果たす。
趣味:料理
家族:妻、長女、長男、次男の5人家族。



川崎市議会議長 青木 功雄 (あおき のりお)
1977年8月26日生まれ。
1984年 川崎めぐみ幼稚園卒
1990年 洗足学園小学校卒
1993年 サレジオ学院中学卒
1996年 サレジオ学院高等学校卒
2000年 産業能率大学 経営情報学部卒
2004年 ボーンマス大学 大学院(イギリス)
国際経営学 Postgraduate Diploma 取得
2007年 市議会議員選挙出馬 29歳で当選、現在
当選5回
趣味:マラソン・水泳(トライアスロン挑戦中)、山登り、
茶華道、食べ歩き
家族:両親、妻、長男、次男、三男の7人家族



J Aセレサ川崎
代表理事組合長 梶 稔



司会:かわさき市民放送株式会社
(かわさきFM)
代表取締役 大西 絵満



収録場所
川崎市役所 本庁舎

◆新年を迎えて

梶　皆さま、新年おめでとうございます。

全員　おめでとうございます。



進行のバトンを渡したいと思います。よろしくお願ひします。

大西　改めまして、かわさきFM、代表取締役の大西です。

このたびはよろしくお願ひします。今回お二人には梶組合長とさまざまなお話を聞かせ

梶　毎年恒例となつておりますが、今年のゲストは福田紀彦

市長、そして青木功雄市議会議長にお集まりいただきました。

市内農業に関する話題はもちろんのこと、今年、市制100周年を迎える川崎市についてなど、多くのテーマでお話をさせていただきたいと思います。

福田・青木　よろしくお願ひします。

りますが、皆さんもニュース等でご存知かもしませんが、川崎市役所本庁舎は建替工事を行い、昨年11月に新庁舎が開庁いたしました。新庁舎にした一番の理由として、まずは危機管理対応が挙げられます。旧本庁舎は長年市民の皆さんから愛されてきたのですが、老朽化が進み建物としての堅牢性にリスクを抱えておりました。こうした観点から、市域における災害時対応の中核拠点として機能するべく、耐震化や時代に合わせた設備などを盛り込んだ新たな庁舎となりました。



は以前と変わらず市中央部である高津区梶ヶ谷に、農業技術支援センターも多摩区菅仙谷と、こういった農業者の皆さんを利用する施設は変わりませ

んのでご安心ください。

は以前と変わらず市中央部である高津区梶ヶ谷に、農業技術支援センターも多摩区菅仙谷と、こういった農業者の皆さんを利用する施設は変わりませ

んのでご安心ください。

く場となります。今まで議会があつた第2庁舎は取り壊して、来年度中には市民の広場として生まれ変わる予定です。また、この新本庁舎でもさっそく農産物品評会を実施していただけたりして、これから多くのコ

ミュニケーションが生まれる

場になつてもらいたいと思

います。

梶　必要な窓口は残し、集約化すべき部分は集約化した、とい

うことですね。大変素晴らしい庁舎であり、私も市民として誇らしく思います。今後生まれる新たな広場についてもJAとしてもぜひ活用させていただきたいと考えています。



大西　ありがとうございます。

青木議長にもお伺いしたいのですが、市議会についても新しくなりましたよね。

大西　ありがとうございます。

これで、市内でもトップクラス

の高層ビルとなりました。これ

により多くの部署が集約でき

るようになつたのではないで

しょうか。

青木　川崎市議会議長の青木です。本日はありがとうございます。

ます。そうですね、議会に関しても、これまで隣の第2庁舎に

あつたのですが、このたび新本

庁舎の22階から24階が議会の

フロアとなりました。市長がおつしやつた危機管理もそ

うでし、皆さんの農業の話など、

150万人以上の市民が暮らす川崎市の未来を議論してい

梶　そして本日は、司会進行役として、かわさきFMの大西絵満社長にもお越しいただきました。

福田　改めまして、川崎市長の福田です、本日はよろしくお願ひいたします。さつそくではあ

ります。

◆生まれ変わった本庁舎



大西　25階の展望フロアは市内

です。本日はありがとうございます。

ます。そうですね、議会に関しても、これまで隣の第2庁舎に

あつたのですが、このたび新本

庁舎の22階から24階が議会の

フロアとなりました。市長がおつしやつた危機管理もそ

うでし、皆さんの農業の話など、

150万人以上の市民が暮らす川崎市の未来を議論してい

梶 そうですね、近年の市内農業はさまざまな動きがあります。昨年発表した、川崎市農業実態調査のデータなどでは、農地や農業者の数は減少していますが、イチゴなどはここ数年で生産が大きく伸びております。

梶 そこで、市内農業についてお話をうかがいたいと思います。市内農業の魅力と未来について、進めてまいりたいと思います。まず一つ目のテーマである、昨今の市内農業について、私も地域メディアの人間として、最近の川崎市内農業は、なんだか面白いといふか、興味深いニュースが多いように感じるのですが、皆さまいかがでしょうか。

大西 さて、本日の対談ですが、大きなテーマとして「川崎農業と『ME』」市内農業の魅力と未来」ということで、市内農業の持つ魅力や未来をME（ミー）、つまり、皆さまの「自身の視点から見つめたらどう映るか」という観点で、進めてまいりたいと思います。まず一つ目のテーマである、昨今の市内農業について、私も地域メディアの人間として、最近の川崎市内農業は、なんだか面白いといふか、興味深いニュースが多いように感じるのですが、皆さまいかがでしょうか。

はもちろん、東京から横浜、さらには千葉まで見渡せる大変素敵なスポットになりましたので、ぜひ読者の皆さんも一度見に来ていただきたいですね。

◆昨今の市内農業について

青木 私の地元は高津区ですが、まだ農業に取り組んでいる方が残る地域です。今、組合長からイチゴの話が出ましたが、まさにチャレンジを始めている農業者がいまして、イチゴ狩りなど観光農園としての事業や、イチゴに限らずICT（情報通信技術）を活用した施設栽培など新たな展開を考えている若い農業者の皆さんを見ていると、都市農業の新しい方向性の一つとして期待が持てますね。



◆子どもたちへ 市内産農産物を



梶 我々JAとしても、始ました当初の2017～18年頃に比べると、供給できる地場産農産物の取扱量も増えました。よく四字熟語で「地産地消」という言葉は皆さんご存知かと思いますが、旬のものを旬の季節に食べる「旬産旬消」や、その土地その季節に穫れた食材を、



1番は「市内で野菜を作つてることに驚いた」という話と、もう一つが「その野菜を作つてくれた方に感謝したい」ということを多く書いてあるんですね。こうした結果でも見てみるとおり、子どもたちにとつても、給食は地域で作られる農

もう一つ、近年の市内農業の大好きな話題として「市立中学校の完全給食の実施」があります。こちらは公約に掲げた市長を中心、議会や関係者の皆さまの賛同と努力もあって、今や川崎市も中学校の完全給食が定着した印象なのですが、こうした動きに関しては梶組合長いかがでしょうか。

ひ感じながら、おいしく食べてもらいたいですね。私たちには、こうした観点もぜんぶに伝わる調理方法で食する。新たな農産物へ取り組む若手農家をはじめ、新しい動きもまだ出始めています。

◆市内農地を守るために

大西 この他、川崎市内の農地の多くを占める「生産緑地」についても、近年は大きな動きがありました。2021年に、JAと市は、特定生産緑地制度への周知や意向確認などを目的として「特定生産緑地指定の推進に関する協定」を結び、農地所有者への呼び掛けを強化しましたね。この点も含めまして、皆さまの市内農地に関する所見を伺いたいです。

産物、そして農業を知る大切な時間であり、改めて食と農のつながりを感じることができます。場になつたのかなと思います。

その地に伝わる調理方法で食す。「土産土法」など、地元で獲れたものを食べるとということは、同時にその食材やその土地にまつわるさまざまな歴史や文化も学ぶ機会となります。子どもたちには、こうした観点もぜんぶに伝わる調理方法で食する。新たな農産物へ取り組む若手農家をはじめ、新しい動きもまだ出始めています。

福田 生産緑地の一連の動き

青木 このいわゆる「生産緑地

梶 行政と連動した取り組み

アというのは40年以上前から

人が街の緑について考える機

に關してはJAと良い連携が

2022年問題」に起因する諸

ができたのはこちらとしても

続く、日本でも最大級の花と緑

会になると良いなと思います。

できたと思っています。特定

議会やさまざまな場で多くの

大変ありがとうございます。

の祭典です。川崎市では初めて

今回イベントをきっかけに

生産緑地への指定申出に關し

て、現在報告を受けている数値

見ても画期的であり有効に機

能しています。議会をはじめ、

全国でも初めて2期開催とい

て他の都市圏と比較しても高

いですし、JAと市の一連の取

用の置ける組織が、川崎市内の

農地を丁寧に見てくださって

す。最終的にはJAという信

り組みの成果だと認識してい

ます。また、現在は生産緑地の

農地を丁寧に見てくださって

いるということ。そのJAや農

業者からの要望を議会が受け

貸借がしやすくなるなど活用

の幅も増えております。市内

に農地を残していくことで、そ

して、福田市長はじめ皆さんと議

論を進めていくうちに「農地つ

て大事だよね。農業って大切だ

よね」という話を、改めて関係

者も協力体制が組めているのだ

と思います。

して、福田市長はじめ皆さんと議

していただき、市民がその恩恵

を享受することにつながって

います。

の多面的な機能を存分に發揮

して、福田市長はじめ皆さんと議

していただき、市民がその恩恵

を享受することにつながって

います。

を享受することにつながって

います。

◆全国都市緑化 かわさきフェアについて

大西 続いてのテーマは「全国

都市緑化かわさきフェア」につ

いてです。今年、市制100周年

を迎える川崎市では、多くの

イベントが行われますが、最も

大きなイベントの一つに、この

全国都市緑化かわさきフェア

が挙げられます。まず福田市長

にお伺いしたいのですが、改め

てこちらはどういったイベント

でありますか。

ただくために、異なる季節で開

催しながら、川崎に暮らす皆さ

福田 はい、まず都市緑化フェ

アというものは40年以上前から

続く、日本でも最大級の花と緑

の祭典です。川崎市では初めて

の開催であり、さらには、今回

こうした節目を作るつて、とて

も大事ですよね。

んが街の緑について考える機

会になると良いなと思います。

ただくために、異なる季節で開

催しながら、川崎に暮らす皆さ

大西：さて、早いものでお時間

◆市内農業、次の100年

大西：そうなんです。広報・PRの担当として、幹事会のメンバーに入っています。多くの注目が集まるイベントにしたいですし、かわさきFMとしても、成功に導けるようPRしていきたいと思います。

物を作つていただき、農業を価

福田：先ほど梶組合長からもありましたように、今の市内農業者の皆さんの頑張りは本当に素晴らしいです。率直な思いとして、「勇気づけられる」というような印象ですね。その上で、魅力、そして未来ということで、まさに、付加価値のある農産

梶：お二人とも、力強いお言葉

ん、そして全国の皆さんへ、川崎の街の緑をPRしていくたいと思います。また、このイベントの幹事会の中には、大西社長の名前もありますよね。

大西：まさに、魅力ある産業にも迫つてまいりました。最後に、今回のテーマでもある、かわさき農業&『ME』（ミー）、つまり私ということで、市内農業の魅

力、そして未来について、皆さまのお考えを伺いたいです。



値ある産業に育てていくといふことが大事だと思います。これから時代の農業では、新たな知識や技術などを駆使する必要もあるうかと思いますが、ぜひ行政としても応援できると考えていますし、JAの皆さんとも連携して進めていきたいと思います。

青木：

まさに、魅力ある産業にしていきたいというのは私も同感です。少し前に、若手農業者の方たちとお話をさせていただきました機会がありました。そこで印象的だった言葉として、一つは「自立した仕事にしたい」、もう一つは「子どもに『かっこいい』と思ってもらいたい」、そういう仕事ぶりを見せたいんだと、熱く語つていただいたのが心に残っています。市内に農

地が少ないこの川崎という地域だからこそ、子どもたちが憧れるような仕事になつてもらいたいと思いますし、積極的に挑戦して市内農業を盛り上げていただき、その上で困ったことがあれば我々もサポートしていきたいですね。



た、都市農業には市民の皆さん理解がなくては成り立ちません。今後もさらに、地域の皆さんに、川崎農業に親しみが持てるような、そして参加いただけるような仕掛けも、地域に根ざしたJAとして数多く展開していくないと考えています。

全員：

よろしくお願ひいたします。ありがとうございます。私がどうございました。今後も、市内農業の動向に注目していきたいと思います。そして、本年もよろしくお願ひいたします。

福田市長・青木議長・大西社長、このたびはありがとうございました。

J Aは今後も、都市農業の振興と地域社会の発展に貢献してまいります。

ありがとうございます。現在、市内農業は農地面積や担い手の減少など課題はありますが、

セージをいただきありがとうございます。私自身も大変勉強になります。私自身も大変勉強になる貴重な機会でした。ぜひ

今後も、市内農業の動向に注目していきたいと思います。皆さ

ま、改めまして本日はありがとうございました。そして、本年もよろしくお願ひいたします。

農業総合展示会 選択肢豊富に



新規で参加した作業着メーカーのブース

メーカー担当者から農機の説明を聞く来場者



手作業で脱穀に挑戦



昼食は作りたてのおにぎり



しめ縄を作る参加者

親子で食と農の大切さを学ぶ



J Aは12月16日、「G O G O !! 田植えレンジャー」の収穫祭を本店で開き、74人の親子らが参加しました。

同イベントは例年、明治大学の学生と協力して6月に田植え、10月に稻刈りとはさがけを実施し、農業の大切さを伝えていきます。

当日、参加者は稻作の過程を動画で説明を受けた後、手作業での脱穀とともに精米を体験しました。昼食には収穫した米で作ったおにぎりと市内産の野菜や肉、みそを使った豚汁をJA職員が用意。参加者からは「材料が全て市内産であることに驚いた」との声が上がりました。

午後には10月に自分たちが刈り取った稻わらでしめ縄作りに挑戦。終了後には子どもたち一人一人に修了証を手渡し、全3回の活動を締めくくりました。

販売対策部の澤田恵子部長は「農作業を体験することで子どもたちに食に興味を持つてもらい、大きさを感じてもらえたうれしい」と話しました。

J Aは12月13日、本店で「2023 JAセレサ川崎農業総合展示会」を開き、生産者ら101人が来場しました。

本年度は、農機や生産資材、種苗などのメーカーを昨年度より1・5倍ほど拡充して実施。選択肢の広いアイテムを紹介し、市内農業を盛り上げようと企画しました。

当日は、66業者による農機や農薬、肥料などその他、新規で参加した作業着メーカーが豊富なカラーバリエーションの商品を展示。さらにスマート農業関連のブースに人気が集まりました。

来場者は「便利そうな農機や品質向上に役立ちそうな資材の説明が聞けて良かった。おしゃれな作業着にも興味が持てた」と話し、営農経済部の藤澤潤部長は「持続可能な都市農業の振興に向け、今後も情報提供をしていきたい」と話しました。

Pick UP CERESA!!

立川悦子さん 県生活文化体験発表会で健闘



令和5年度生活文化活動体験発表会・神奈川県家の光大会が12月14日、海老名市文化会館で開かれ、当JAより女性部員と権稔組合長ら役職員合わせて18人が参加しました。

同発表会は、「家の光」などの記事活用ならびに女性部活動を通じた体験発表を行い、県下部員の暮らしの向上や組織活動の活性化に資することを目的に開催しています。当日、当JAは本年度における「家の光普及優良組合表彰」「ちやぐりん8月号普及活用特別運動表彰」を受賞しました。その後、県下の女性部員9人が体験発表を実施。当JAからは、柿生支部の立川悦子さんが登壇しました。

立川さんは、女性農業者担い手の会として「あかね会」を立ち上げたことや、農家の生活技術を後世に残す「ふるさとの生活技術指導士の会」の一員としての活動、地域の農業を家族と共に守っていくことへの思いなどを熱弁。惜しくも県代表の座は逃しましたが、会場から盛大な拍手が送られました。



熱い思いを伝える立川さん

女性部高津支部 正月を彩る寄せ植えを作成



女性部高津支部は12月21日、高津支店で「お正月飾り寄せ植え講習会」を開き、午前と午後合わせて36人が参加しました。

同支部では、「作品を長く楽しみたい」という部員の声から、再現性の高い造花「アーティシャルフラワー」を使う寄せ植えを企画しました。

当日は、同部川崎南支部部員で各地区の寄せ植え講習会講師などを務める野口和子さんが指導。野口さんは「力を入れてしっかりとオアシスに差すのがポイント」とアドバイスし、参加者は1時間ほどで作品を完成させました。

参加者は、「まるで生花のようなくオリティで、10年ほど楽しめると聞きました。また別の作品も作ってみたい」と話し、石塚幸子副支部長は「皆さんが楽しめたようでもう一度よかったです。自宅に飾り、家族にも喜んでもらいたい」と笑顔を見せました。



真剣に寄せ植えを作る参加者

女性部日吉支部 季節の花木でフラワーアレンジ



女性部日吉支部は12月25日、日吉支店でフラワー アレンジメント教室を開き、16人が参加しました。当日、参加者は縁起物である松やハボタンなどを使って正月飾りを制作。講師を担当した同部川崎南支部部員の野口和子さんの指導を受けながら、正月にふさわしい華やかな作品を完成させました。

参加者は「講師の方や職員のサポートもあり、すてきな作品ができたと思う。作る人により個性も出て楽しかった」と話し、三橋佐代美支部長は「毎年恒例の行事だが、今年は季節感のある花木をたくさん使った。長持ちさせて楽しみたい」と笑顔で話しました。



講師(左)の指導を受ける参加者

フロンターレと料理教室を開催



講師の話を熱心に聞く参加者



完成した料理

J Aと川崎フロンターレのコラボ企画として「未来のアスリートを育てる料理教室」を12月10日、セレサモス宮前店で初開催し、スポーツに励む子どもや親など10人が参加しました。同イベントは、子どもの栄養管理の指導や市内産農産物のPRを行うことを目的に川崎フロンターレの協力により開催。多摩区の「フロンタウン生田」の食堂で、同チーム下部組織の練習生らに食事を提供する調理師が講師を務めました。

この他、当日はJ Aの女性理事8人が参加。慣れた手付きで参加者の調理をサポートし、グラタンや豚肉のソテーなど3品を調理しました。

参加者は「市内産野菜のおいしさ、そして栄養バランスのとれた食事について考える良い機会になつた」と笑顔で話しました。

J Aと川崎フロンターレのコラボ企画として「未来のアスリートを育てる料理教室」を12月10日、セレサモス宮前店で初開催し、スポーツに励む子どもや親など10人が参加しました。

同イベントは、子どもの栄養管理の指導や市内産農産物のPRを行うことを目的に川崎フロン

ターレの協力により開催。多摩区の「フロンタウン生田」の食堂で、同チーム下部組織の練習生らに食事を提供する調理師が講師を務めました。

J A役員と青壯年部がJ A運営に係る意見交換をする青壯年部リーダーフォーラムが12月20日、本店で行われ、J A役職員と部員27人が出席しました。

はじめに、同部の森清行委員長と梶穂組合長があいさつし、組織部の弓削田勝部長がJ Aの現況を説明。セレサモスの実績や販売手数料率変更の打診などの他、昨年開催した際に出た意見を基に始めた取り組みなどについて進捗状況を報告しました。



活発に意見を交わす青壯年部員とJ A役員

J Aでは今後も、組合員との対話を大切にして、自己改革を進めてまいりました。

伊藤理事は「地域の皆さまへ、J Aらしさや、J Aの良さが伝わったらうれしい」と笑顔で話しました。

同イベントは支店協同活動の一環で「経営理念を踏まえた上で、地域に還元できるイベントを開きたい」と、若手職員らが企画。賛同した同支店協同活動運営委員会委員長の伊藤啓子理事や前田毅支店長を中心に準備を進めました。

当日は、野菜に関するクイズや、新NISAに関するアンケートを用意。回答者には管内で種別農産物の他、職員手作りの直売所マップを手渡しました。また、管内の組合員約20人も交代で応援に駆けつけ、役職員と組合員が一体となつたイベントとなりました。



来店者と記念撮影する伊藤理事(左)と前田支店長(右)

青壯年部と意見交換 市内農業振興へ



役職員と組合員一体となつて 鷺沼支店の歳末イベント大盛況



JAでは、新NISAに関するアンケートを用意。回答者には管内で種別農産物の他、職員手作りの直売所マップを手渡しました。また、管内の組合員約20人も交代で応援に駆けつけ、役職員と組合員が一体となつたイベントとなりました。

伊藤理事は「地域の皆さまへ、J Aらしさや、J Aの良さが伝わったらうれしい」と笑顔で話しました。

Pick Up CERESA!!

た。同園の原嶋俊之さんは「自分の育てた花が街の美化に貢献できること」がうれしい」と笑顔で話しました。



パンジーを受け取る濃沼会長(右)

菅支店は12月1日、地元の花のPRや、今年開催する「全国都市緑化かわさきフェア」の機運醸成などを目的に、菅町会へ菅地区で生産されたパンジーを寄贈しました。

同地区では、昨年実施した第25回農業まつり（同時開催「第37回昔ふるさと祭り」）の際にも来場者へパンジー約1500株を配布。今回さらに街に彩りを増やそうと企画しました。

当日は、関係者らが多摩区菅仙谷で花き栽培を行なう原嶋花園を訪問。同地区の関谷京子理事や上原新三理事、同支店の越水彰一統括支店長が、色々お詫びの言葉を述べた。

ンジー250
株を、同町会
の濃沼健夫会
長へ手渡しま
した。

濃沼会長は
花は心が和

む。町会で管理する花壇に植えて、美し

く街を彩りた
い」と話しまし

た。同園の原

山川

た花が街の美化に貢献できることがうれしい」と笑顔で話しました。

菅の街を花でいっぱいに
町会へパンジー寄贈



門松作りで 市内農業の理解深める



育成することが目的。受講者は市内生産者の下で農作業などを行い、市内農業について学んでいます。当日は、宮前区東有馬で植木の生産や造園業を営む傍ら、講習会やワークショップを開く内田皓基さんが講師となり指導。受講者は若松や真竹、紅梅など市内産の花木を組み上げ、個性豊かな門松を完成させました。

受講者は「農業にも植木の生産などさまざまな業態があると知った。来年度も市内農業をより深く理解できるようしつかり学んでいきたい」と話しました。

A photograph showing two individuals in a classroom or workshop setting. One person, wearing a red jacket over a patterned shirt, is focused on arranging a large, dense ikebana (Japanese floral arrangement) in a tall, cylindrical vase. The arrangement consists of various greenery, pine branches, and small white flowers. Another person, wearing a white apron and a white headband with a red floral pattern, is also working on a similar arrangement in the background. The room has wooden floors and walls, and there are other people and workbenches visible in the distance.

内田さん(左)からアドバイスを受ける受講者

す。市内では多摩川梨生産者の一部が中国産花粉を利用しており、在庫の使用を禁止するなど対策をしています。

当日は、埼玉県農業技術研究センターの島田智人部長らが講師となり、花粉の輸入停止対策として自家採取を推奨。作業性に優れた樹形やハチを活用した授粉作業の効率化などの他、万が一発生した際の対応について説明しました。

同部の三竹千明部長は「市内に火傷病が広まらないよう、部員一体となつて気を付けていきたい。講習でさまざまな話を聞けたので、部員は自農園に合った対策を検討してもらいたい」と話しました。



熱心に説明を聞く生産者

梨の火傷病対策 部員一体となつて



1 Ceresa No 316

2月の運勢

かに座
6/22~7/22

【全体】
【健康】

【全体運】刺激的な状況に少し慌てるかも。臨機応変に考えればイレギュラーな事態でも得ることが。下旬は幸運に恵まれます。
【健康運】腰回りのストレッチは入念に。あつたかで下着も◎ 【幸運の食べ物】ブロッコリー

—ビストロ・ル・ブルジョー—

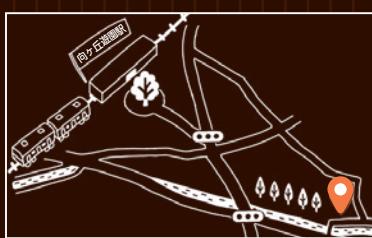
BISTROT Le BOURGEON

gourmet trip

さきメ旅

区編

郷土料理と
味わう～



所 多摩区登戸2831-1

営 ランチ 11:30~14:00
ディナー 18:00~21:00

休 日曜日・月曜日・火曜日(ランチ)



2012年12月にオープンしたフランス料理店。ランチは前菜とパン、メイン、デザート、ドリンクのコース料理で、メインはボリューム感のある「イベリコ豚のロースト」などです。ディナーはアラカルト料理を30~40種類ほど用意。本場に近い味を届けようと、煮込み料理の「カスレ」などを提供しています。



店内は席により雰囲気が異なり、居心地の良さにこだわっています。食材の肉や魚は全国の産地から仕入れる他、市内産の新鮮な野菜も使っています。また、店主こだわりの希少なワインも取りそろえており、食事と一緒に楽しめます。





Kawasaki go

かわ
グル
多摩

～ フランスの
旬のイチゴ

上原さんちのいちご畑



2020年にオープンしたイチゴ農園。摘み取りからスタートし、今では直売やイチゴ狩り、無人販売機での販売など幅広く行っています。定番の品種だけではなく、園主がおいしいと思う品種の栽培に挑戦し、市内産イチゴの魅力を伝えたいという思いで生産しています。



所
①第一ハウス 多摩区菅稻田堤1-12-27
②第二ハウス 多摩区菅仙谷2-12-7

営業時間 10:00~15:00
※無人販売機は最長21:00まで営業
イチゴ狩り 3~6月まで開園予定
※予約はホームページより

休 原則 月曜日・金曜日



宮前区菅生
原 行雄さん

シクラメンと共に歩み 品種改良に尽くした60年

シクラメンに携わり約60年、品種改良や後進の育成などで実績が認められた他、各種品評会などで数多くの受賞歴を持つ原行雄さん。今号では、従業員らと市内外にある40%ほどの温室で年間約40品目の花きを生産し、「日比谷花壇」を中心に卸す原さんに話を聞いていきます。

Q 就農したのはいつですか？
A 20歳で就農しました。もともと家業は野菜農家でしたが、学生の頃からアルバイトなどで携わった花きで農業を継ぎたいと父に提案し、受け入れてもらいました。

品種登録を今までで50種類ほど登録しました。中でも「フエアリーピコ」シリーズなどは2色の花が咲くかわいい花姿に関係者から高い評価を受けています。

Q シクラメンを始めた理由は？

A 贈答用などで使われる鉢物が都市農業に合うと思い、さらにクリスマスや正月に向けて高いニーズがあるシクラメンに目をつけました。

Q 品種改良を始めたきっかけは？

A まず既存品種の栽培から始ましたが、耐寒性の向上や葉組みの作業を省力化しようと品種改良に取り組みました。寒い時期に行う交配を丁寧に繰り返し、これまでにないハート咲で花持ちのいい品種を生み出すことができました。

Q どこで手に入りますか？

A 一般への小売りはしていませんが、全国各地にある「日比谷花壇」の店舗で購入できます。品種改良によりあまり手を掛けずとも花持ちが良くなっているので、多くの人に気軽に楽しんでもらいたいと思っています。

Q 今後の抱負を聞かせてください。

A これからも新品種を作つてていきたいと思っています。社員や後継者に良いものを残していきたいです。

取材を終えて

優しくシクラメンを見つめる原さん。シクラメンに対する熱い思いを感じられる時間でした。

Famer's Voice

今まで数多くの研修生らを受け入れてきました。彼らも一人前となり、品評会などで受賞したと聞いています。今でも業務提携や視察も兼ねて交流し、昔話をさかんに酒を酌み交わして当時を懐かしんでいます。



Let's! アグリチャレンジ!

春まきキャベツ 育苗管理が肝心

園芸研究家・成松次郎

キャベツなどのアブラナ科野菜は夏まき栽培が一般的です。しかし、低温期に種まきをする春まき栽培では、早期に花茎が伸びて収穫できないことがあります。適切な品種を選び、苗作りでの温度管理を上手にすれば、初夏に収穫する作型を成功させることができます。

品種

とう立ちしにくい晩抽性と収穫期の高温を避けられる早生性を兼ね備えた品種を選びましょう。

柔らかくジューシーな春系の「春波」(タキイ種苗)、「中早生二号」(サカタのタネ)などがお薦めです。

苗作り

発芽温度は、おおむね5~35度で、適温は20~25度です。その後の温度は、日中15~20度、夜間5~10度を確保します。そのため、トンネル内に温床マットなどで温床を作り、最低10度を目安に加温しますが、日中は25度以上に上がらないように換気をします(図1)。7.5~9cmポリポットに3、4粒まきし、本葉2枚で1本とし、本葉5、6枚の大苗に仕上げます(図2)。

図1 加温育苗

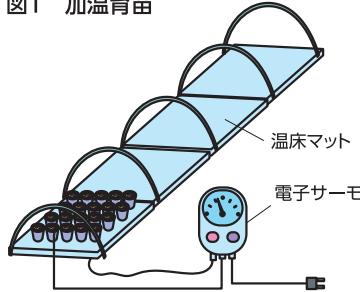


図2 苗作り

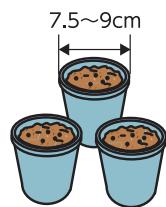


図4 植え付け

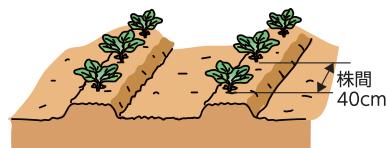


図5 収穫



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

畑の準備

畠1平方m当たり苦土石灰100g程度をまいて、よく土を耕します。畠幅70~80cm、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり堆肥1kgと化成肥料(NPK各成分10%)100gを施し、土とよく混ぜて畠を立てます(図3)。

植え付け

時期はソメイヨシノが開花する頃(気温10度以上)に、株間40cmに植え付けます(図4)。

追肥

結球期まで肥効が残らないように、定植後2週間程度で株の周りに化成肥料を1株当たり10gくらいまいて、株元に土寄せします。

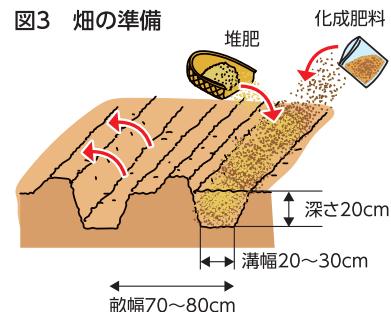
病害虫の防除

気温が上がりるとアオムシ、コナガの発生が多くなるので、BT剤などで防除します。

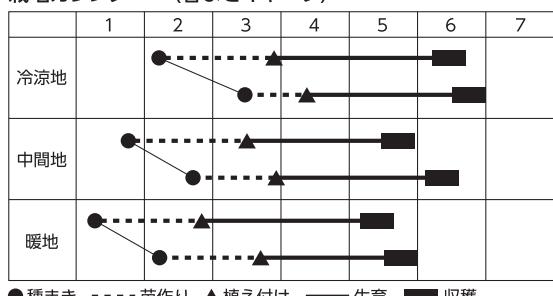
収穫

球が固く締まる前に早めに収穫します(図5)。

図3 畑の準備



栽培カレンダー (春まきキャベツ)



twinkle トゥインクル

twinkle トゥインクル

地域と紡ぐ歴史と絆 食と農で伝える学び

青壮年部 橘支部 森 清行さん (高津区久末)

空から見た久末地区 中央にあるのが久末小学校

高津区久末地区は、市内でも農業が盛んな地域であり、その中心にあるのが久末小学校です。26歳で就農し、20年以上この地で農業に従事する傍ら、子どもたちへ地域の農業や農家という仕事をについて伝えています。

本格的に同校と関わるきっかけとなつたのは、PTAの役員になつたことでした。親しい先生から頼まれたものや、先輩農家から引き継いだものなど、少しづつ請け負う数が増え、今では1年生から5年生まで、各学年で農業体験の指導や職場見学の受け入れに協力しています。

子どもに教える時は、年齢を考えながら使う言葉や話題を選びます。1年生には「サツマイモは、みんなが育ててているアサガオの仲間なんだよ」、4年生には「単にダイコンといつても、形や色の違いでたくさんあるの名前(品種名)があるんだよ」など、学年に合わせて興味を引き付ける会話を織り交ぜながら、最後は食と農のつながり、農業の大切さを伝えています。

地域への食農教育を続けていると、子どもが親と直売所へ買いに来てくれることもあります。やりがいだけでなくPRにもつながっていると感じます。しかしながら一番印象に残るのは、収穫祭などの場で、子どもたちから直接お礼や感想が書かれた手紙を受け取る瞬間です。彼らの成長した表情も相まって、いじわらしが込み上げてきます。

2019年、自身がPTA会長として務めた最後の年に、久末小学校は50周年を迎えるました。半世紀以上つないできた学校と地域住民との絆。これからも、この地域で暮らす一人として、地元の子どもたちに「♪♪♪」しか感じるところのできない学びを一つでも多く伝えていきます。

Enjoy! CERESA ~青壮年部橘支部~



現在は青壮年部の委員長として、早くも1年半が過ぎました。コロナ禍明けということもあり、忙しい中でも多くのイベントが再開でき、充実した日々を過ごしています。青壮年部は地域の交流や、自分自身の成長にもつながりますので、ぜひ加入を検討いただき、お近くの部員やJA職員にお声掛けください。

委員長の仕事は重圧もありますが、多くの

人の声に耳を傾け、相手の気持ちに寄り添って話すことが大切だと改めて感じます。委員長として市域全体を見渡して得た経験は、今後、支部での活動に生かしていきます。当面の目標は、久末品評会を再び久末小学校で開催すること。子どもたちに地元の農産物を見てもらい「農業ってかっこいい」と感じてもらいたいですね。

健康だより

ネギは寒い季節に大活躍

食文化史研究家・日本の長寿食研究家

永山久夫



昔から、「風邪のひき始めにネギの葉汁」といわれ、実際に役立つきました。ネギは発汗作用もあり、体を温めて免疫力や自然治癒力を強くしてくれるからです。

このため、冬の寒期に流行する風邪などの感染症を防ぐ知恵が発達し、ねぎ汁やねぎがゆなどが好まれるようになりました。ねぎ汁にしても、ねぎがゆにしても、ネギから出る甘みで素朴なうまいがあり、汗ばんできて元気が体中に出てきます。

奈良時代の天平7(735)年には、天然痘が国中にはやって死者も出ましたが、

ギを食べていた者は、感染しても軽く済み、大部分は救われたと伝えられています。平安時代の『医心方(いしんぽう)』という有名な医術書には、ネギの効能について「悪寒、発熱、中風、発汗、喉不調を治すのに効がある」と書かれています。

ネギには強い保温作用があり、さらに葉の部分にはビタミンCやベータカロテンが多く、いずれも風邪の予防や風邪退治には理想的な成分といつてよいでしょう。

昔からよくいわれる「うどん屋の風邪薬」というのは、青ネギを刻んだ薬味のことを指しています。

江戸時代になると、「ネギは台所の風邪薬」となり、常備されるようになります。同時代の『本朝食鑑』には、「風邪や頭痛のときに生ネギでおかゆを作り、熱いうちに食べるよく汗が出る」とあります。発汗作用や保温効果を述べ、風邪を治す妙薬といっています。

ネギは「シニカラ」や「リラ」と同じ「コ」科の香辛野菜で、共通して鼻につんとくる刺激臭と辛みがあります。その成分は硫化アリルでビタミンB1の吸収を高め、疲労回復や脳の老化防止などの働きがあります。硫化アリルには、殺菌作用や健胃、発汗、利尿など幅広い効能があることも判明しています。

知って納得！ 税金講座

社会保険料控除

J A 全中・J A まちづくり情報センター・
J A セレサ川崎 顧問税理士●柴原一

納税者が、自己または自己と生計を一にする配偶者やその他の親族の負担すべき社会保険料を支払った場合には、その支払った金額について所得控除を受けることができます。これを社会保険料控除といい、対象は健康保険、国民年金、厚生年金保険などの保険料・掛け金です。

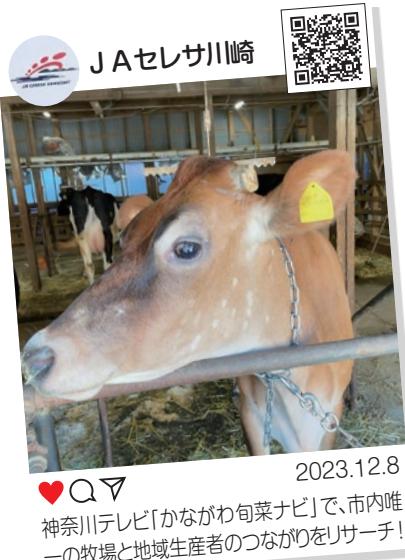
控除できる金額は、その年に実際に支払った金額、または給与や公的年金から差し引かれた金額の全額です。例えば、過去の社会保険料をまとめて支払った場合には、全額支払った年の社会保険料控除になります。また、国民年金保険料は最大2年前納できます。こちらは前納分も、まとめて支払った年の社会保険料控除にする方法と、各年分の保険料に按分(あんぶん)して控除する方法とを選ぶことができます。

社会保険料控除?



後期高齢者医療制度では、原則として、年金から天引き(特別徴収)により徴収されています。この場合、その保険料を支払った人は年金の受給者本人であるため、その年金の受給者に社会保険料控除が適用されます。しかし市区町村などへ一定の手続きを行うことにより、年金からの特別徴収に代えて、口座振替により保険料を支払うことが選択できます。この場合には、口座振替によりその保険料を支払った方(被保険者または被保険者と生計を一にする配偶者その他の親族に限る)に社会保険料控除が適用されます。

似ているものに介護保険料があります。介護保険料は、65歳以上で年金を受給している方は、年金からの天引き(特別徴収)により納付します。しかし、年金を繰り下げ受給した方や、年金額が年18万円未満の方は普通徴収(納付書や口座振替)により納付します。後期高齢者医療保険料との最大の違いは、制度上自分の意思で納付方法を選ぶことができない点です。手続きによる普通徴収への変更は原則認められません。



支店だより 梶ヶ谷支店



梶ヶ谷支店は、東急田園都市線「梶ヶ谷駅」から徒歩5分ほどの場所に位置しています。近隣は住宅街でありながら畑や生産緑地地区が多数あり、農業が盛んに行われている地域です。

職員数は比較的少ないですが、その分全員が協力して業務に取り組む姿勢を大切にしています。窓口には組合員が来店することも多いので、木幡弘支店長を中心とした役席者を中心に笑顔で声を掛け、身近に感じてもらえる支店を目指しています。また組合員と職員が協力し、地域住民に向けた野菜収穫体験の場を設けるなど、都市農業のPRにも努めています。

所在地：川崎市高津区末長1-45-1
TEL：044-877-9661



Zoom up! ~利用者の声や先輩のサポートを力に~

それぞれが窓口と専門を担当する若手職員は、一つ一つの仕事に丁寧に取り組み日々知識を深めています。努力が結果につながった時や、利用者から「いつもお世話になっているから協力したい」などと言ってもらった時は、特にやりがいを感じます。また、先輩方の親切なフォローやサポートが支えになっており、少しずつでも支店に貢献していきたいという思いで業務に当たっています。



女性部本部役員 研修旅行を実施

女性部は12月11日、同部役員の見識を高め親睦を図ることを目的に研修旅行を開き、20人が参加しました。

当日、参加者は都内各所を視察し、国宝に指定される歴史的建築物などを見学。さらに、今後の女性部活動の在り方などについて活発に意見を交わしました。

女性部の原悠子部長は「他支部の部員とも顔を見て直接話ができるよかったです。今後も積極的に交流を図りたい」と話しました。



赤坂迎賓館を訪れた参加者

果樹栽培の知識を深める

J Aは12月19日、農家の担い手支援の一環として、果樹栽培講習会を市農業技術支援センターで開きました。

同講習会は柿・梅・キウイフルーツと品目を分けて実施。19日の午前中に行われた柿の栽培講習会では、20人が参加しました。

当日は、県農業技術センターの笹田昌穂主査が講師を担当。はじめに座学が行われ、柿の基本的な管理方法に関する知識を伝えました。後半は施設内の柿畠へ移動し、笹田主査が実際の冬場に行う剪定方法を実演。「今後の樹の成長をイメージしながら、残す枝と切る枝を見極めていくことが大切」などと話し、参加者からの質問にも丁寧に対応しました。

市農業技術支援課の加藤康平課長代理は「市内農業の振興に向け、今後も担い手支援に向けた施策を積極的に展開していく」と話しました。



剪定のポイントを説明する笹田主査

ヨコのカギ

①⑩⑯⑭⑬⑫⑪⑧⑤④③②①
実節空西人ス頬ベスピヒ
が分気アガラのツマヒニ
なのがジい口こどホーイ
る豆乾アッ!とがにン
まを燥のばム
まで○し國いや○
の○てのにモ○
期のい1入!つ
間の数のつ。て
がだけ食べ○
品種のこと
るでいる状態
首都はアンカラ
た器をつけた
のあります
ます



タテのカギ

②⑨⑰⑮⑯⑭⑪⑩⑨⑦⑥①
魚漢佐渡だ沒の川に安倍
中国偏根にはまに雪日没の川にして食べようかな、磯辺巻きもいいな
や弱表音を日本語でいうと
台湾の旧暦の正月
を表す記号と名詞であります
はこの鳥の保護施設があります
音読みがありま



稲田地区 サツマイモのつるでリース作り

稲田地区は12月10日、食農教育事業の一環として「手作りリース講習会」を開き、管内の小学生と保護者合わせて24人が参加しました。

同イベントでは、多摩区中野島で収穫したサツマイモのつるをリースの土台に使用。本来は収穫時に捨てる部分を活用することで、SDGsや環境を意識して取り組みました。

当日は、後継者世代の組合員が講師を担当。参加者は親子で協力しながら思い思いの飾り付けをし、リースを完成させました。

参加した児童は「たくさんの材料を使って、オリジナルのリースを作れて楽しかった」と笑顔を見せました。



リース作りを楽しむ親子

完成したリース

農業経営士会研究会 農業まつりを振り返る

J Aセレサ川崎農業経営士会は12月15日、本店で研究会を開き、会員や役職員、県職員ら26人が参加しました。

同会は、J A管内の農業経営士間の交流を図る他、篤農家として見識を生かし、農業青年の育成や市内農業の技術向上などを目的に活動しています。

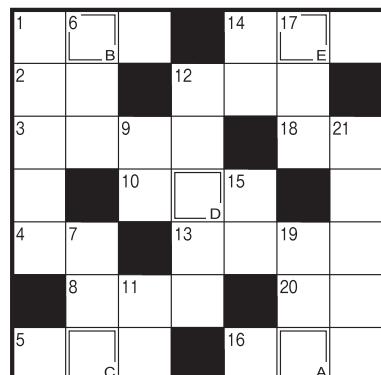
当日は、「第25回農業まつり農産物品評会審査報告会及び意見交換会」として8会場の審査状況や反省点を報告。その後、出品規格の見直しや新しい品目の推奨の仕方などについて意見を交わしました。

持田正会長は「さまざま意見が上がり、市内農業の未来を考える場となった。今後も川崎農業がより良い方向に進むよう勉強できれば」と話しました。



資料を基に意見交換する
参加者

クロスパズル



ク
ロ
ス
パ
ズ
ル
ツ
シ
タ
ソ
コ
マ
イ
ゴ
サ
バ
ク
タ
レ
ド
シ
チ
メ
ン
チ
ヨ
ウ
ヤ
カ
キ
ビ
ラ
イ
ブ
キ
リ
エ
ク
キ
セ
メ
ント
シ
クラ
メン
11月のこたえ

理事会だより

第9回定例理事会 12月19日(火)

本店で開催

【協議事項】

- ・令和5年度仮決算監査意見書に対する回答書について
- ・新NISA制度開始等に伴う「投資信託総合取引規程」「投資信託累積投資規程」「JAの投信つみたてサービス」取扱規程の改正について

※上記を含む4件の協議事項は、全て承認されました。この他、報告事項として14件の報告を行いました。

セレサのDATA(12月31日現在)

購買品取扱高	7億50百万円
販売品取扱高	8億93百万円
施設事業契約高	80億59百万円
貯金	1兆4,957億円
貸出金	5,914億円
長期共済保有高	1兆7,084億円
年金共済保有高	307億円
組合員数	67,704人
うち正組合員	5,153人
准組合員	62,551人

営業時間のご案内

- 支店窓口 平日9:00～15:00
(貯金特化型店舗は、店舗により営業時間が異なります。詳細はホームページをご覧ください。)
- ATM 8:00～21:00
- 経済センター・パーシモン
平日・土曜日9:00～16:00
(定休日:日曜日・祝日・年末年始)
- セレサモス麻生店・宮前店
9:30～15:00
(定休日:水曜日・年末年始)
※警察署からの要請により、路上での駐車場入場待ちは一切できません。また、混雑状況により、入店制限をさせていただく場合があります。

セレササービスのご案内

セレササービス様は、ご葬儀・ご法事など、信頼と安心・安全をモットーにまごころを込めてご奉仕いたします。
ご葬儀・ご法事に関するどんなことでも事前に無料相談承ります。
(日・祭日除く 9:00～17:00)

フリーダイヤルみおくるこころ
TEL 0120-3096-56

危急のご連絡は24時間・年中無休
<https://ceresa-service.jp>

2月の営農相談コーナー

●経済センター(宮前区有馬2-13-1)

7日(水)、14日(水)、21日(水)、
28日(水)

●パーシモン(麻生区片平2-30-15)

6日(火)、13日(火)、20日(火)、
27日(火)

時 間 9:00～15:30

相談員 JAの営農技術顧問
その他 予約は不要です。

2月の年金・社会保険関連相談会

- 3日(土) 菅生支店
4日(日) 北見方支店
6日(火) 中原支店
15日(木) 日吉支店
17日(土) 向丘支店
18日(日) 高津支店
20日(火) 新城支店
22日(木) 生田支店
27日(火) 宮崎支店

開催支店または下記ホームページから
ご予約のうえ、ご来場ください。

2月の顧問弁護士・
顧問税理士による相談会

- 6日(火) 9:30～12:00 宮前支店
13:30～16:00 中原支店
13日(火) 13:30～16:00 みなみ支店
13:30～16:00 高津支店
20日(火) 9:30～12:00 中原支店
24日(土) 9:30～12:00 セレサモス宮前店
27日(火) 13:30～16:00 稲田支店

相談時間は原則50分まで。予約制。

ご予約は相談会の前営業日16:00まで
に各会場支店まで。

(セレサモス宮前店は本店資産相談課
まで)

土曜日の相談会については、ご予約が
ない場合は開催いたしません。

その他の相談会一覧

JAセレサ川崎では、組合員の皆さまの生活に関わる各種相談会を実施しております。
お気軽にお電話またはホームページよりお申し込みください。

●年金・社会保険セミナー

●住宅ローン相談会

●相続・遺言無料相談会 等

※相談会・セミナー内容により、受付方法が異なりますのでご了承ください。

各種相談会一覧は
こちら



組合員の皆さまへ 組合員資格に変更のある場合は、当JAまでお申し出ください。



✉ ユズの情報が役立つ

庭にたくさんユズがなつて
いるので、フルーツパラダイ
スがとても参考になりました。

(多摩区・高橋さん)

✉ 笑顔が印象的♪

高知県出身なので、「輝人」
のソーラン節の話を懐かしい
気持ちで読みました。笑って
踊る姿が印象的でした。

(平塚市・東さん)

お便り・お写真 大募集!!

今月もたくさんのお便りをいただきありがとうございました。JAセレサ川崎では、プレゼントが当たるアンケートで皆さまからのご感想やご意見を募集しております。詳細は次ページをご覧ください。

(JA広報課)

✉ スープ作ってみました
冬のスープレシピの写真が
おいしそうで引き込まれまし
た。レシピを参考に、早速ボト
フを作りましたよ。

(高津区・中田さん)

✉ 巨大力ボチャ?!
いつも楽しみに読んでいま
す。今回は組合長に贈呈され
た力ボチャの大きさにびっく
りしました。

(麻生区・西本さん)

✉ 表紙のパンジーが良い
パンジーの色合いが素晴ら
しくて、思わず手に取りました。
さまざまな役立つ情報が載っ
ていて、面白かったです。

(宮前区・池田さん)



庭木のユズがたくさん
なっていました。お風呂に入れてユズ湯を樂
しもうと思います。

(麻生区・高松さん)



親戚からの贈り物、
真っ白な花のシクラメ
ンが届きました！
一気にお部屋が華やか
になりました♪

(多摩区・タンタンさん)

ただ今、募集中！

「めずらしい形の野菜がとれた」「季節
の花が咲いている」など市内で見つけた農を感じる一枚を
右記QRコードより送ってください。

たくさんの写真をお待ちしています。

今月号の締め切り 令和6年2月19日(月)



セレサ通信

令和5年セレサ10大ニュース

1位

当JAの組合員が農林水産大臣賞を受賞

今号では、昨年の市内農業やJAに関する出来事の中から選んだJAセレサ川崎の10大ニュースを紹介します。

2位 宿河原支店が新築グランドオープン



宿河原支店が5月、新築グランドオープン。鉄骨2階建て、正面はガラス張りの吹き抜け構造となり、開放感のある建物に生まれ変わりました。

3位 農業まつり 本格的な規模で開催

第25回農業まつりが11月、市内11会場で行われ、全会場合わせて約3万8千人が訪れました。今回は制限のない本格的な規模で開催し、来場者は農産物即売や展示コーナー、模擬店などを楽しみました。

4位 援農ボランティア「アグリサポーター」100人超の体制に

新たに47人が「アグリサポーター」に加わり合計116人となりました。また生産者とアグリサポーターのマッチングシステム「J-CASS(ジェイキャス)」が8月に稼働し、活動の幅を広げています。

5位 支部座談会を開催 組合員との対話をJA事業に生かす

当JAでは総合3か年計画の中間年度に各支部で座談会を開いています。前回は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、令和5年度は6年ぶりに開催し、組合員とJA役員がJAや市内農業に関する幅広い意見を交換しました。

6位 県農青協委員長に飯草さんが就任

神奈川県農青青年部協議会は4月、第72回通常総会を開き、当JA青青年部の飯草英雄さんが委員長に就任しました。

7位 組合員の集い3年ぶりに開催 「得する市」も同時開催

JAセレサ川崎創立25周年記念組合員の集いが2月、3年ぶりに行われ、4日間合計で6千人が訪れました。

8位 セレサモス麻生店 来店客数500万人達成

セレサモス麻生店は9月、2008年にオープンしてから累計来店者500万人を達成しました。



9位 県警と「犯罪収益の移転防止対策に関する協定書」を締結

当JAを含むJAグループ神奈川は10月、全国初となる神奈川県警との「犯罪収益の移転防止対策に関する協定書」を締結しました。

10位 久地駅前支店・長沢支店 貯金特化型支店へ

久地駅前支店と長沢支店は10月、貯金特化型支店として再スタートしました。今後も組合員や地域利用者の皆さんに、ニーズに合った事業・サービスの提供に努めてまいります。

プレゼントが
当たる!

アンケートにご協力を
お願いいたします!



抽選で毎月5人の方に、大型農産物直売所「セレサモス」や「セレサモス」の出張販売等で使える農協全国商品券1,000円分をプレゼントします!!

○応募方法：本はがきによる郵送、または下記Web

サイトより受け付けております。

<https://www.jaceresa.or.jp/contact/magazine.html>



※いただいたご意見は本誌「Mail Box」のコーナーで紹介させていただく場合がありますので予めご了承ください。

※お預かりした個人情報は厳正に管理し、本目的以外に使用いたしません。

○締切日／令和6年2月19日(月)必着

アンケートにご応募される方は

左記のQRコードより

機関誌「セレサ」広報誌アンケート

専用フォームをご利用ください。

繰り上
りキ



KAORUの フルーツ パラダイス

イラスト: 小林裕美子



アボカドのプロフィール

【分類】クスノキ科ワニナシ属

【原産地】中南米地方

【おいしい時期(旬)】周年、11~2月ごろ(国産)

【主な栄養成分】ビタミンE・C・K・B群、

カリウム、葉酸、食物繊維、不飽和脂肪酸など

アボカド

希少な国産にも注目! 栄養たっぷり「森のバター」

保存方法

未熟な場合

15~20度程度の風通しが良い場所で追熟

15~20度



熟してある場合

1つずつラップに包み冷蔵庫の野菜室へ



注意

冷やし過ぎると低温障害で熟さない……
夏場など高温下では傷みやすい

カットした場合

ラップで包み、ポリ袋か保存袋に入れ野菜室へ。レモン汁や酢、オリーブ油を塗ると変色しにくい。すぐに使わない場合は冷凍庫に入れ自然解凍して使う。

果肉のみ

レモン汁などを絡め保存袋に入れ、軽くつぶして空気を抜き冷凍庫へ。自然解凍してディップやソースに

選び方



アボカドのいろいろ

国産に注目

和歌山県、愛媛県、鹿児島県など

ハス

日本で出回る主流品種。果皮がザラザラで、ねっとりとした濃厚な味わい。沙拉やマヨネーズ、オリーブ油などと相性◎



ペーコン

クリーイーで、くと甘みがある。ディップやソースに



リード

品種改良により寒さに強い。国内でも少量ながら栽培



フェルテ

歯応えと甘みがある。カットして沙拉などに



ピンカートン

果皮は少し厚みがあり、ザラザラしている。濃厚な味わい。

アボカドのチカラ

ビタミンE

血行促進
生活習慣病予防
冷え性改善に



「森のバター」

脂昉分たっぷりの不飽和脂肪酸が多く、健康や美容に。日本で最も栄養価が高いと認定

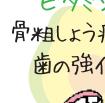


不飽和脂肪酸

(リノール酸、オレイン酸など)
コレステロールや中性脂肪の低下
血液をサラサラにする効果に期待

ビタミンC

風邪予防
美肌効果
疲労回復に



パントテン酸

ビタミンB群の一種
脂質の代謝促進に



ビタミンK

骨粗しょう症予防
歯の強化に



食物繊維

便秘解消や肥満予防に



カリウム

むくみ改善
高血圧予防に



葉酸

貧血予防、疲労回復
美肌効果に期待

食べ方・楽しみ方

切り方、皮のむき方

種は包丁の下
逆方向にひねる
繊半分にナイフ
を入れ種に沿っ
て1周させる
部分を軽く刺し
てひねると簡単
に外せる
皮は引っ張る
ようによく



加熱して

オムレツ、いため物
やソテーに
未熟ものは天ぷ
らやフライに



地産地消レシピ

from Ceresa HP



豚バラダイコン



材料
(4人分)

- ・ダイコン…350g
- ・ダイコンの葉…適量
- ・豚バラ肉…150g
- ・ごま油…大さじ1
- ★砂糖…大さじ1
- ★醤油…大さじ1
- ★みりん…大さじ1
- ★顆粒だし…小さじ1/2
- ★水…200ml



作り方

- 1 ダイコンは5mmのいちょう切り、豚肉は食べやすい大きさに切る。
- 2 ダイコンの葉を刻み、茹でてザルにあげておく。
- 3 フライパンにごま油を入れ、1の豚肉を炒める。火が通ったらダイコンを入れてさらに炒める。
- 4 ★を入れて煮汁が少し残るくらいまで煮詰める。

5 器に盛り、2をのせたらできあがり。

今月のワンポイント

直売所ならではの葉付きダイコンを活用できるレシピです。葉には高い栄養価があるので捨てずに食べましょう。煮物にはダイコンの甘い中間部分が最適です。



セレサモス 宮前店

所在地：川崎市宮前区宮崎2-1-4

営業時間：9:30～15:00

定休日：毎週水曜日・年末年始

電話番号：044-853-5011

交通機関：東急田園都市線

「宮崎台」駅より徒歩約5分

駐車場：114台

セレサモス出張販売のご案内

セレサモスでは定期的に出張販売を行っています。詳しくは、右記のQRコードをご確認ください。



新鮮野菜レシピはこちら

セレサ地産地消レシピで検索



セレサモス
宮前店
柴田 知美さん

